

実験の検証期間の運行形態および川合土田線の運休期間の延長について

内容

実験結果の検証、運行形態の決定、必要な手続き、準備、広報の期間（H21年12月～H22年3月）はデマンド運行方式により運行する。

川合土田線の運休期間を平成22年3月末日まで延長する。

時期	H21				H22			
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
電話で予約バス	実験			<ul style="list-style-type: none"> ・検証 ・運行形態の決定 ・手続き ・準備 ・広報 	（選択肢） <ul style="list-style-type: none"> ・川合土田線（定時定路線運行） ・電話で予約バス（デマンド運行） 			
川合土田線	運休							

【理由】

- ・ 地域住民に対するヒアリングでは、川合土田線の沿線地区の公共交通の将来形として電話で予約バス（デマンド運行方式）の方が有効との結果が得られた。

電話で予約バスの経過と今後の展開(フロー図)

